



## FACT FILE

協会創立▶1949年  
エンブレム▶国章&ワラビー  
チームネーム▶Wallabies ワラビーズ  
ウェブサイト▶www.rugby.com.au

f /Wallabies  
t @qantaswallabies  
i @wallabies

## RWC RESULTS

1987 4位  
1991 優勝  
1995 準々決勝敗退  
1999 優勝  
2003 準優勝  
2007 準々決勝敗退  
2011 3位  
2015 準優勝

## HEAD COACH

マイケル・チェイカ  
Michael Cheika



1967年3月4日、シドニー生まれ。現役時代は地元ランドウィッククラブを皮切りに、フランスのクラブなどでプレーした。U21 豪州代表にも選ばれた。イタリア、アイスランド、フランスでコーチングキャリアを積み、ワラビーズの監督だった2014年シーズンはチームをスーパーラグビー王者に導いた。同年から現職に就いた。

コーチングキャリアを積み、ワラビーズの監督だった2014年シーズンはチームをスーパーラグビー王者に導いた。同年から現職に就いた。

## HISTORY

### 歴史

オーストラリア全土ですばしっこく走り回る小型カンガルー、ワラビーになぞらえて愛称は「ワラビーズ」。ボールと人がよく動くラグビースタイルを長い歴史の中で実践してきた。

隣国ニュージーランドは世界最強国で強靱なアスリート揃い。伝統あるブレディスローカップ(ニュージーランド、オーストラリアの国際対抗戦)を懸けて毎年定期戦を戦う好敵手に勝つため、賢く、クイックに戦う必要があった。

スポーツ大国のオーストラリア。同じラグビーでも13人制のラグビーリーグもあれば、楯球を使うものの同国独自のオーストラリアン・ルールズもサッカーも人気があり、クリケットなども多くのファンがいる。だから同国のラグビーユニオン(一般的な15人制ラグビー)は競技者数や観戦者を集めるために、競技間競争に勝つ必要があった。やって楽しい、観て楽しい、魅力的なラグビーを追い求めて来た歴史の理由はそこにもある。

## ROAD TO RWC 2019

### 近年の足どり

そんな背景の中で、輝きを放つ足跡を紡いできたオーストラリア代表。

同国のラグビーが世界の先頭を走ったのが1990年代から2000年代初頭にかけての期間だ。1991年と1999年のラグビーワールドカップで頂点に立った。いずれも組織力を武器にした攻守で相手を翻弄。知恵を絞って勝つラグビーを展開し、多くの国民に支持された。

2003年、同国で開催されたラグビーワールドカップでも準優勝という好成績を残した。そのときチームの指揮を執っていたのがのちに日本代表を率い、現在イングランド代表監督に就いているエディ・ジョーンズ氏だ。国内のラグビー人口がグッと増えた時期でもある。そして、ラグビーワールドカップ2015では準優勝を果たした。ラグビー人気獲得の戦いに終わりはない。

2017年10月21日にはニュージーランド代表を23-18で破った。その勢いで上昇し続けたい。

## STYLE

### 戦力とプレースタイル

ラグビーワールドカップ2015でチームをファイナリストに導いたマイケル・チェイカ監督の支持者は多い。2016年は来征のインクランドとのテストマッチに3連敗するなど満足できる成績は残せなかったものの、ニューパワーの発見や世代交代を進めるチーム作りを見つめる目は確かだ。

現在のチームの中心は間違いなくワールドクラスと評されるイズラエル・フォラウだ。抜群の身体的素質を有するこのアスリートは、FBでもCTBでも高い突破力を披露し、チームに勢いを与える。2017年秋からしばらく休息も、万全で復帰するだろう

FW第3列には伝統的に好プレーヤーが揃うだけに、そのチャンスを持ち前のスタイルだ。FL/NO8のマイケル・フーパーはよく走り、チームの伝統を継承する男だ。

チームはニュージーランド代表を自分たちの物差しに、常に必死で世界のトップを目指す。

## PLAYERS TO WATCH

FL/NO8  
マイケル・フーパー  
Michael Hooper

2017年10月21日のニュージーランド代表戦では気迫のプレーで勝利をつかんだ。この試合で75キャップとなり、そのうちの21試合でキャプテンを務めた。



無類のタフネスでボールキャリア、タックル、ボール奪取と働き続ける。世界有数のオープンサイドFLのひとりだ。

FB  
イズラエル・フォラウ  
Israel Folau

高い決定力を持つ。トンガから15歳時に家族とブリスベンに移り住み、2006年にラグビーリーグの豪州高校代表に選出。翌年、メルボルン・ストームと契約した。



オーストラリアンルールズフットボールのプロチームでもプレー。その後ユニオンに転向した。

## RWC2019 同プール対戦チームとの過去大会対戦成績

### v ウェールズ代表

- 21 - 22 RWC1987 (3決)
- 38 - 3 RWC1991 (POOL3)
- 24 - 9 RWC1999 (準々決勝)
- 32 - 20 RWC2007 (POOLB)
- 21 - 18 RWC2011 (3決)
- 15 - 6 RWC2015 (POOLA)

### v ジョージア代表

対戦なし

### v フィジー代表

- 55 - 12 RWC2007 (POOLB) -
- 28 - 13 RWC2015 (POOLA)

### v アメリカ地区2